



銅山だより



コロナ禍でも明るい1年
にしたいという思いが
込められています。

肘折巨大雪だるまのおおくら君28世



パワーショベルで作製中



きれいな形に！

大蔵村肘折地区に「おおくら君28世」
が完成しました。身長13.6m、ウエスト
98cm、体重2095kgでカラフルなマフラー
は地元中学生のデザインになります。
また、国土交通省のCCTVからはおおくら
君が出来上がっていく様子が見られ
ました。つぶらな瞳ですね (^o^)

山形の河川防災情報

で検索すると、CCTV
画像をご覧いただけます。

CCTV 撮影



今年度の工事完了のご報告④

銅山川流域木遠田砂防堰堤補修工事



(株)
新庄・鈴木・柴田組
監理技術者
岸 誠さん

本工事は、木遠田砂防堰堤の補修工事の一環と
し、垂直壁の補修工事を行いました。昨年は、記
録的な大雨により、本工事を行えませんでした
が、今回は、仮設の工法を少し変えて着手し、右
岸側を完成する事が出来ました。地域住民の皆様
や大蔵村役場の担当者様にご協力を頂きました。
ありがとうございました。

木遠田砂防堰堤

型式：重力式玉石コンクリート



右岸側
補修完了

→工事の様子



高さ：5m
長さ：61m
完成：昭和38年

銅山川流域肘折砂防堰堤護岸災害復旧工事

本工事は令和2年7月の豪雨により被災した肘折砂防堰堤
水叩部左岸側護岸を大型ブロックにより復旧する工事です
。現場着手前、付近に散乱した破損ブロックを目の当り
にした時、改めて自然の驚異を実感しました。今回の施工
により、地域の方々に安心して生活して頂けると確信して
います。

最後に、適切なサポート・指導をして頂いた関係者の皆
様方、工事にご理解・ご協力頂いた肘折地区住民の皆様方
に感謝し、御礼を申し上げます。

永井建設(株)
監理技術者
齋藤 秀悦さん



高さ：11m
長さ：182m
完成：昭和27年

登録有形文化財

肘折砂防堰堤

型式：重力式玉石コンクリート

R2 被災時



拡大

大型ブロック



R3.12月 完成

水叩部左岸側護岸

裏面に続く→

銅山川流域横道赤砂第1砂防堰堤整備工事

私は、今回の砂防工事を通してたくさんの事を経験し学ぶことが出来ました。9月に工事事故が発生し休工することとなり、現場では安全対策を行って安全に気を配って作業をしていましたが、工事事故を経験し、安全対策を作業員の皆様と話し合い些細なことから対策を立てる事が無事故・無災害に繋がる事だと再認識しました。そして作業員の意見を取り入れた安全対策を実施したことで、事故の再発も無く工事を完成する事が出来ました。

施工にあたり、銅山川砂防出張所の皆様及び協力業者の皆様に助言・ご指導いただき又、地域住民の皆様のご理解・ご協力のもと施工を終えることができ、感謝するとともに御礼を申し上げます。



永井建設(株) 現場技術員
伊藤 宗大さん

型式：鋼製枠

鋼製枠の中に玉石が敷詰められており、地すべり活動による斜面変動が生じた場合でも、堰堤自体が変形に対応するような構造になっています。



H29年
着工前

構造について



長さ：54 m
高さ：7.5 m

横道赤砂第1砂防堰堤

◆◆◆ R4.1月 完成 ◆◆◆

銅山川流域舂玉第2砂防堰堤管理用道路工事

舂玉第2砂防堰堤



完成：平成11年
長さ：134 m
高さ：14.5 m
型式：鋼製格子型

本工事は令和2年7月出水に伴い被災した『舂玉第2砂防堰堤』の補修・維持管理に必要な工事(管理)用道路の造成工事でした。

現場は、急勾配の傾斜地や湧水箇所を切り開きながらの施工となり、法面の一部崩壊も発生しましたが、工事関係者の指導等により無事故・無災害にて竣工できました。引き続き別工事にて道路造成工事は続きますので、変わらぬご理解ご協力をお願いすると共に、携わって頂いた協力会社並びに工事関係者皆様に感謝申し上げます。



永井建設(株) 監理技術者
佐藤 大介さん

施工前



舂玉第2砂防堰堤

施工後



工事(管理)用道路



ヒメサユリちゃん

地域の皆様の安全・安心の生活基盤を守るため、対策事業を進めてまいりますので、来年度もどうぞ、よろしくお願いたします。

新庄河川事務所 銅山川砂防出張所

「銅山だより」に関するご意見や出張所の仕事に関する質問などをお待ちしております。
お気軽にご連絡ください。

りーんどん

〒996-0212
最上郡大蔵村大字清水字堀川2346
TEL：0233-75-2204
FAX：0233-75-3023
<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjou>



↑ ホームページはこちら ↑